

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



山形県米沢市

置賜森林管理署

米沢市は山形県最南部に位置し、東に奥羽山脈、南に吾妻連峰、西に飯豊連峰と2,000m級の山々に囲まれた盆地で、総面積548.51平方キロメートルのうち約76%を森林面積を占めています。気候は夏暑く冬寒い、季節の移り変わりがはっきりとした盆地特有のもので、四季折々の情緒を肌で感じることができます。



西吾妻山

本市は、全国でも有名なブランド牛「米沢牛」の産地であり、その美味さは、和牛飼育に適した米沢地方の気候・土壌・水・それに優れた飼育技術と相まって生まれるものです。そのしっとりとしたとろける、味のある脂質や柔らかくでジューシーな肉質とまろやかな風味が「米沢牛」の特徴です。ステーキ、焼肉もお勧めですが、霜降り肉のすき焼きは絶品です。



ブランド牛「米沢牛」



塩地平の草木塔

また、本市の田沢地区は米沢藩の御料林を抱え、薪材を川を使って米沢城下にする大規模な「木流し」が江戸時代から昭和初期まで続いていました。また、伐採した樹木に対して感謝と供養の気持ちを入れて建立されたと言われている「草木塔」という石塔が数多く建立されており、江戸時代中期の安永9年に田沢地区に建てられたもの（塩地平の草木塔）が最古とされています。令和2年には、田沢地区にある江戸時代の草木塔17基と田沢地区・八谷の留め場跡が、「米沢市の山との暮らしを伝える遺産群：草木塔群と木流し」として、県内で初めて一般社団法人日本森林学会に「林業遺産」として認定されました。

草木塔は、自然と人との共生、環境保全といった現代に通じる歴史資源であり、自然を慈しむ地域独特の精神が受け継がれています。



林業遺産認定証

お問合せ先：米沢市森林農村整備課 Tel.0238-22-5111